

幼稚園だより

家族参観日・ミニ運動会 が楽しかったね

みんなで楽しめる行事として、ミニ運動会を行っています。今年も、6月10日（土）に行いました。年々参加人数も増えて、お祖父さん、お祖母さん、そして兄・姉・弟・妹と家族全員参加してくださり楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

赤・青・黄の三チームに分かれ得点種目も組み入れて、みんなが選手で頑張りました。園児たちもお父さん、お母さんに可愛い声援を送り、お父さんたちも園児たちにカッコイイところを見せてくれました。当日の各チームの笑顔を見て下さい。



青組チーム

赤組チーム



黄組チーム



オルゴール館に行きました

園外保育でオルゴール館へ行きました。100年以上大切にしているオルゴールの素敵な音楽を聴きました。色々な：からくり：のオルゴールを見せていただいたり、オルゴールについての説明をお姉さんより聞

きました。子ども達に興味のある本、積み木の遊び方などをお兄さんに教えてもらい「あつ」「えつ」「すこい」と思わず拍手がわいていました。

その後、木の玩具がたくさんある部屋で思い思いに木の玩具に触れて楽しく遊びました。

楽しく遊んで、お母さんに作ってもらったおにぎり弁当もおいしかったです。



小学校だより

4年生が社会科の学習で、ゴミ処理場（美作市北部環境美化センター）を見学しました。

・ペットボトルがナイロンぶくろや糸になることがわかりました。

（甲斐）

・まだ使える物がすててありました。西あわくらでもごみがいっぱい出ることがわかりました。（いぶき）

・リサイクルはとてもお金がかかるけど、がんばって欲しいと思いました。（玲奈）

・ビンを、茶色・とう明・その他の色によって分けることがわかりました。（昌嗣）

・きれいに洗ったペットボトルは、糸になった後、服になるから、たくさんリサイクルされたら服が安くなるかな？（拳人）

・ごみピットが予想していたより大きかったのでびっくりしました。ペットボトルやカンを小さくつぶすところを見せてもらいました。

（冨耶）

・炉の温度などをコントロールするボタンが多かったです。大きな体重計のような機械でパッカー車一台ずつのごみの重さをはかるのはすごい。

(亮佳)

・炉の温度が八百五十度にもなるなんて、そうぞうがつきません。

(希恵)

・ペットボトルを洗っていなくてもビニールぶくろなどになるけど、センターの人の仕事がふえて大変なので、やっぱり洗って出さないとだめだと思いました。

(壮史)

・旧作東・旧大原・旧東あわくらと西あわくらのごみを受けつけていると聞き、とてもすごい量のごみを集めているんだなあと思いました。

(秀美)

・七人で仕事をしているなんて、少ないけどがんばっているんだなあと思いました。

(喬之)

見学後には、「ペットボトルをきれいに洗うことを気をつけるようになった。」という子どもからの声や、「ごみの分別やごみ出しを手伝ってくれるようになった。」などの

保護者の方からの声も届いています。学校でも、紙ごみ用・プラスチックごみ用などごみ箱を分け、分別を心がけています。



中学校だより

開谷宿泊研修（1年生）

六月一日（木）～二日（金）の日程で、1年生17名が開谷学校（備前市）において宿泊研修を行いました。自分の役割を果たすことの大切さ、「周りの人と力を合わせることの難しさ、楽しさ」「きまりを守ることの意味」など多くのことを学びました。



講堂学習では、部屋への入り方、礼の仕方まで丁寧に教えていただきました。



オリエンテーリングでは、木の棒を持って仙人(?)に変身した人も・・・「頑張った」という満足感でいっぱいでした。

キャンドルサービスでは、罰ゲームで盛り上がりました



野外炊事では、班のチームワークが問われました。